

国見小学校 パフォーマンスショー

パフォーマーのK@ITOさんをお招きして、芸術鑑賞会を開催しました。前半は、K@ITOさんによるパフォーマンスショーがありました。子どもたちは、初めて見るマジックやジャグリングに目が釘付けで、歓声をあげて楽しんでいました。後半は、ジャグリングなどの体験がありました。子どもたちは、練習する中でコツをつかみ、上手に皿回しやシェイクカップなどをしていました。最後にK@ITOさんは、「夢をあきらめずに、追いつけてほしい。できる・できないで判断しないで、新しいことにチャレンジしてほしい」と話されました。子どもたちからは、「また皿回しやディアボロをしてみたいです」や「苦手なことでもできるようになるまでがんばりたい」などの感想がありました。



内之浦中学校 イプシロン次こそは!!

10月12日に校庭でイプシロンの打ち上がる様子を全校生徒・教職員で見守りました。打ち上がった瞬間は大きな歓声上がり、打ち上げの大きな音や地面の振動にイプシロンの力強さを感じました。その後、打ち上げに失敗したことが分かり生徒たちも残念そうでしたが、イプシロンがこれで終わることはないと思っています。次こそは成功することを全生徒とともに祈っています!

波野中学校 鎌踊り

10月28日に開催した第76回文化祭で、1年生が肝付町の伝統芸能である鎌踊りを発表しました。郷土学習で五穀豊穡を祈願して踊られる鎌踊りのことを知り、平後園地区の青壮年の方々に踊りを指導していただきました。難しい動きもありましたが、タブレットを使って動きを確認しながら練習し、文化祭当日は青壮年の方々にも参加していただき踊りを披露することができました。

鎌踊りを通して、郷土の伝統を大切に受け継いでいこうとする地域の方の思いを知り、郷土の素晴らしさを改めて実感することができました。



宮富小学校 宮富子どもフェスティバル

11月12日に、「宮富子どもフェスティバル」を実施しました。

低学年が、国語で学習した「くじらぐも」や「スイミー」の音読劇、中・高学年が、総合的な学習で取り組んだ内容を生かした劇やダンスを保護者や地域の方々に披露しました。どの学年も練習の積み重ねや工夫が表れており、充実した発表でした。

子どもたち一人ひとりが主役となり、輝くことのできた「宮富子どもフェスティバル」となりました。